

(被相続人：)

申 立 て の 実 情

令和 年 月 日

名古屋家庭裁判所 御中

申 立 人

手続代理人弁護士

印

※この書面は相手方に送付しませんが、閲覧謄写請求があった場合は開示されることを前提に記載してください。

- 1 **遺言書**（有無，形式，内容を記載してください。効力に争いがある場合には，
事情を具体的に記載してください。）
- 2 **相続人の範囲**（相続人の範囲，法定相続分等に争いがある場合には，事情を具
体的に記載してください。）
- 3 **遺産及び相続債務の範囲**（遺産に属する財産かどうか争いがある場合には，事
情を具体的に記載してください。）

- 4 **民法909条の2に基づく、預貯金の一部の払い戻し**(払い戻しをした相続人及び払戻額等がわかる金融機関発行の証明書等の存在の有無の記載してください。)

- 5 **遺産の使用・管理状況**(使用・占有状況、賃料・配当の収受状況、固定資産税の支払状況等を具体的に記載してください。遺産目録に記載しても結構です。)

- 6 **分割協議の経緯**(分割協議がなされた場合は経緯について、分割協議がなされていない場合はその事情について、具体的に記載してください。代理人から協議の申入れをしていない場合は、その理由も記載してください。)

- 7 **分割方法に関する希望及び他の相続人の意向**

- 8 **特別受益の主張**(誰が、誰に対し、いつ、何を贈与したのか及び主張する特別受益の額を具体的に記載してください。裏付資料は第1回調停期日までに提出し

てください。)

9 寄与分の主張（誰が、いつ、何をしたのか及び主張する寄与分額を具体的に記載してください。裏付資料は第1回調停期日までに提出してください。）

10 遺産分割と同時に解決したい付随問題についての希望（預貯金引出しの問題、賃料ないし配当金收受の問題、立替金の問題、関連する遺産外財産の問題等）

11 相手方について

(1) 相手方には本件申立てがなされることを

知らせている

知らせていない（理由 _____）

(2) 相手方が代理人に弁護士を選任しているか、又はその見込み

不明

弁護士 () 弁護士会) が 選任されている

Tel 選任される見込み

Fax

12 当事者又は関係人との間の訴訟, 調停, 審判事件

ない

ある

係属裁判所 裁判所 部 又は 支部

事件番号 平成・令和 年 () 第 号

事件名

当該事件の当事者 原告 (申立人)

被告 (相手方)

審理状況 審理中 (次回期日 月 日)

終局 (時期 年 月, 結果)

事案の概要

13 その他参考となる事情